



第54期事業報告書

平成15年4月1日から平成16年3月31日まで



株式会社 **エクセディ**

ごあいさつ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、当社第54期（平成15年4月1日から平成16年3月31日まで）の営業の概況などにつきまして、ここにご報告いたします。

株主のみなさまには、引き続き倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年6月

ごあいさつ	1
営業の概況	2
企業ニュース	3
部門別の紹介	5
連結貸借対照表の要旨	7
連結損益計算書の要旨/連結キャッシュ・フロー計算書の要旨	8
貸借対照表の要旨	9
損益計算書の要旨/利益処分	10
株式データ	11
会社データ	12
工場・営業所及び関連会社所在地	13



取締役社長
中野 健

営業の概況

自動車部品業界は、米国・アジアの自動車市場の好調により、堅調に推移いたしました。また、日本においては排気ガス規制による大型車両の買換えに伴う需要が発生いたしました。

当社グループでは、自動変速装置用部品を主とした米国事業と手動変速装置用部品を主としたアジア事業の拡大に注力するとともに、徹底したコストダウンに努めてまいりました。

この結果、当社グループの売上高は1,222億円（前期比7.6%増）、営業利益は115億円（前期比17.7%増）、経常利益は109億円（前期比22.8%増）、当期純利益は51億円（前期比16.4%増）となりました。

なお、日本において、当期より固定資産に係る減損会計の適用が可能となったため、財務体質のより一層の健全化を図ることを目的に、当期より早期適用し、減損損失10億円を特別損失に計上しております。

(セグメント情報)

従来、当社グループの事業の種類別セグメントは、自動車用伝導装置、産業機械用駆動及び伝導装置、その他でありましたが、当社グループにおける産業機械用駆動及び伝導装置事業の比率が低下したことから、当該事業をその他セグメントに含める一方で、株主、投資家の皆様により有用な情報を提供するために、自動車用伝導装置事業をMT（手動変速装置関連事業）とAT（自動変速装置関連事業）に区分することにいたしました。

事業の種類別セグメントの概況は次のとおりです。（前期との比較は、前期のセグメント区分を上記の新しいセグメント区分に引きなおして記述しております。）

(MT)

アジアの自動車産業の好調、日本の排ガス規制強化に伴う大型車両の買換え需要により、売上高は454億円（前期は440億円、3.1%増）、営業利益は55億円（前期は49億円、11.3%増）となりました。

(AT)

米国子会社の新規トルクコンバータビジネスの開始、韓国向け、CVT用の増加等により、売上高は667億円（前期は615億円、8.5%増）、営業利益は62億円（前期は62億円、0.7%増）となりました。

〔その他〕

フォークリフト用、バイク用の増加により、売上高は151億円（前期は114億円、32.2%増）、営業利益は5億円（前期は△7億円）となりました。

所在地別セグメントの概況は次のとおりです。

〔日本〕

売上高は984億円（前期比4.2%増）、営業利益は合理化の徹底により88億円（前期比16.7%増）となりました。

〔米国〕

新規トルクコンバータビジネスの開始により、売上高は244億円（前期比11.0%増）、営業利益は14億円（前期比44.1%増）となりました。

〔アジア・オセアニア〕

アジア諸国の自動車生産が順調に推移していること、アラブ首長国連邦に販売会社を設立したこと、バイク用が増加したことにより、売上高は98億円（前期比35.2%増）、営業利益は10億円（前期比4.6%増）となりました。

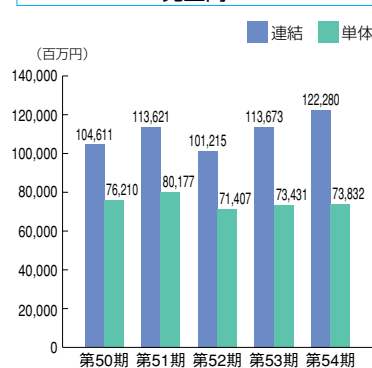
〔その他〕

売上高は18億円（前期比46.3%増、前期に英国の子会社が決算期変更のため9ヶ月決算であったことが影響しています。）、営業利益は2億円（前期比215.3%増）となりました。

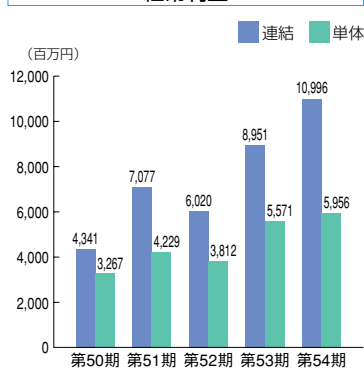
次期の見通しとしましては、国内市場は前期並、米国市場は堅調に推移し、アジア市場は拡大を続けるものと見込んでおります。当社グループといたしましては、燃費向上、低燃費エンジン搭載車両の振動・騒音対策等の環境対応製品の開発を進めるとともに、品質管理を徹底してまいります。収益面におきましては、鋼材価格の上昇等、コストアップ要因があり厳しい状況ではありますが、更なる合理化努力により収益を確保する所存であります。

以上により、通期の売上高は1,250億円（前期比2.2%増）、経常利益は112億円（前期比1.9%増）、当期純利益は60億円（前期比15.9%増）を予想しております。

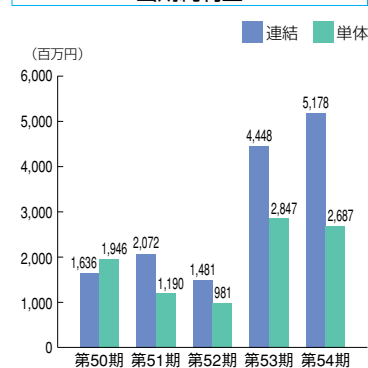
売上高



経常利益



当期純利益



「GMサプライヤーオブザイヤー」連続受賞 2002/2003

当社は、平成12年度、14年度に続いて平成15年度もGMサプライヤーオブザイヤーを受賞いたしました。この賞は平成4年より制度化され、全世界のサプライヤーの中から品質、価格、技術、納期を基準にGM社の購買、技術、製造、ロジスティックス担当幹部により選考されるものです。今年も、世界中のサプライヤーの中から77社が選ばれました。授賞式は本年4月、チェコのホテルにて行われました。



「セルライン」を導入

平成15年10月に、本社工場のクラッチカバー製造工場にセル生産組立ラインを導入いたしました。セル生産ラインは、設備を効率的に配置して1人の作業でクラッチカバーの組立を行うことが出来るように作られたラインで、多品種少量生産に対応するものです。また、1人で全ての組立作業を行うことにより、当社固有技術を受け継ぐ「ものづくり」のプロフェッショナルを育成することも目的としています。同工場では、生産数量の少ない製品をセル生産ラインに集める一方で、従来ラインでは比較的生産数量の多い製品を生産することにより、「必要なものを必要なときに必要量だけつくる」体制を構築し、生産性を向上しています。



海外子会社の社名変更

当社は、平成14年から取り組んでいるブランド戦略の一環として、下記の海外子会社の社名を変更いたしました。

- ①重慶三鈴大金離合器製造（中国）
〔新社名〕愛思帝（重慶）駆動系統
 - ②ダイキンラッチオーストラリア（オーストラリア）
〔新社名〕エクセディオーストラリア
 - ③ダイキンラッチヨーロッパ（イギリス）
〔新社名〕エクセディラッチヨーロッパ
- （以上の3社は平成16年1月1日より社名変更）
- ④エクセディアメリカ
〔新社名〕エクセディホールディングスオブアメリカ
 - ⑤ダイキンドライブトレインコンポーネンツ
〔新社名〕エクセディアメリカ

（以上の2社は平成16年4月1日より社名変更）

当社は、平成7年に大金製作所からエクセディに社名を変更した後も、世界的に「ダイキンラッチ」のブランドイメージが強かったため、「エクセディ」と「ダイキン」を併用してまいりました。しかし、今後は「エクセディ」を世界統一ブランドとして戦略強化を図るべく、海外子会社の社名からも「ダイキン」を外して「エクセディ」を入れた社名に順次変更しているものです。



「環境報告書」を発行

当社は、自動車部品の生産を通じて、車によってもたらされる種々の喜びを提供することにより社会への貢献を目指すと同時に、事業活動そのものが地域環境に負荷を与えているという認識に立ち、環境保全への取り組みを経営の重要課題と位置づけた企業活動を行ってまいりました。平成15年6月には、当社の環境保全活動をお客様・地域の皆様・従業員をはじめ、利害関係者に広くご理解いただくために、「環境報告書2003」を発行いたしました。

今後とも、環境保全活動の更なる強化に努めてまいります。

なお、「環境報告書2003」は、当社ホームページ (<http://www.exedy.co.jp>) でご覧いただくことが出来ます。



自動車部門

MT（手動変速装置関連事業）

マニュアルクラッチの構成部品であるクラッチディスク、クラッチカバーの開発から加工、組立までを担う事業部門です。とくに小型・軽量化の中で高い音振性能を発揮するWAD（ワイドアングルダンパー）やハイドロダンブシステム、スポーツクラッチの開発など、これまでに蓄積してきた技術の上に、さらに新たな製品分野を開いています。



WAD（ワイドアングルダンパー）



クラッチカバー（DSTタイプ）



ハイドロダンブシステム



マルチプレートクラッチ

AT（自動変速装置関連事業）

イーゼードライブ時代に向けて、特に重要なトルクコンバータを一貫生産。流体力学に基づいた高効率な小型・超偏平トルクコンバータや、CVTには不可欠のFRU（前後進切換ユニット）では世界最小・最軽量のユニットを開発するなど、つねに新たな製品・技術の開発を通じて、これからのクルマへの提案を行っています。また、ATパーツの開発・製造など、オートマチックトランスミッション全体に、事業分野を広げています。



ユニティトルクコンバータ



超偏平型トルクコンバータ



湿式クラッチアセンブリ



ロックアップダンパー

その他

産業機械用、バイク用等

建設機械から産業車両など、日本の産業を支える車両に向けた製品を供給。オーダーメイドに近い多品種少量生産は、対応性の高さが問われる分野です。主にパワーシフトトランスミッションの開発から加工、組立までを行っており、高品質な製品を市場へ送り出しています。また、自動車用クラッチで培った技術を基盤に東南アジアで市場拡大の続く二輪車用クラッチへと事業分野を拡大しております。

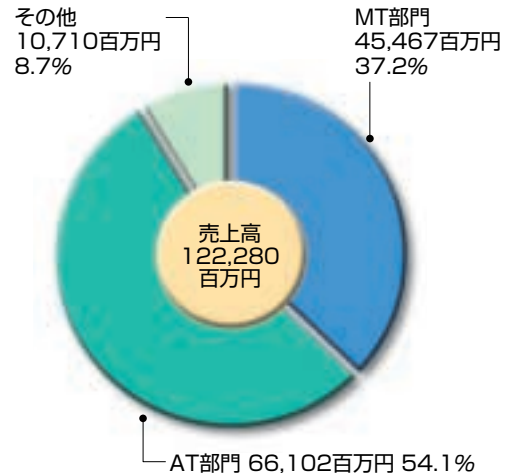


フォークリフト用トランスミッション

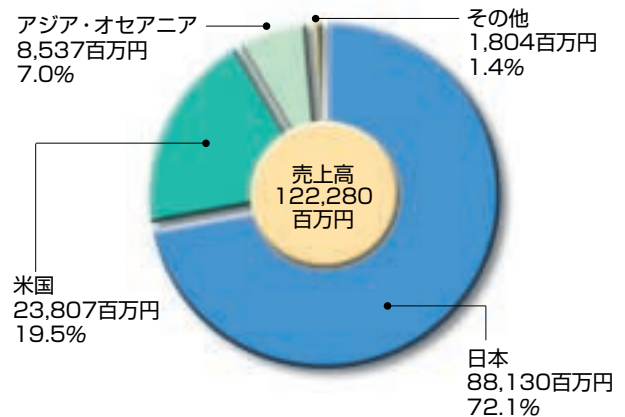


バイク用ワンウェイクラッチ

部門別連結売上高構成比



所在地別連結売上高構成比



Consolidated Balance Sheets

連結貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

科 目	平成16年3月期 (平成16年3月31日現在)	平成15年3月期 (平成15年3月31日現在)	科 目	平成16年3月期 (平成16年3月31日現在)	平成15年3月期 (平成15年3月31日現在)
資 産 の 部			負 債 の 部		
流 動 資 産	55,398	54,212	流 動 負 債	25,074	24,733
現金及び預金	16,811	16,595	支払手形及び買掛金	10,976	10,591
受取手形及び売掛金	25,666	25,149	短期借入金	5,025	3,674
たな卸資産	10,338	9,747	未払法人税等	1,646	3,023
その他	2,799	2,785	その他	7,425	7,442
貸倒引当金	△ 218	△ 65	固 定 負 債	12,022	16,906
固 定 資 産	55,400	54,694	社 債	—	2,068
有形固定資産	47,040	48,108	長期借入金	2,593	6,285
建物及び構築物	13,889	14,809	退職給付引当金	7,927	7,485
機械装置及び運搬具	19,316	18,619	その他	1,500	1,066
その他	13,834	14,678	負 債 合 計	37,096	41,639
無形固定資産	939	1,047	少 数 株 主 持 分 の 部		
投資その他の資産	7,419	5,538	少 数 株 主 持 分	4,087	4,075
投資有価証券	3,299	1,810	資 本 の 部		
その他	4,248	3,804	資 本 金	7,226	7,222
貸倒引当金	△ 127	△ 75	資 本 剰 余 金	7,712	6,481
資 産 合 計	110,798	108,907	利 益 剰 余 金	55,406	51,135
			その他有価証券評価差額金	1,112	277
			為替換算調整勘定	△ 1,842	△ 371
			自 己 株 式	△ 1	△ 1,553
			資 本 合 計	69,613	63,191
			負債少数株主持分資本合計	110,798	108,907

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Consolidated Income Statements

連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	平成16年3月期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)	平成15年3月期 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)
売 上 高	122,280	113,673
売 上 原 価	92,233	85,530
売 上 総 利 益	30,046	28,142
販売費及び一般管理費	18,526	18,351
営 業 利 益	11,519	9,791
営 業 外 収 益	754	539
営 業 外 費 用	1,278	1,379
経 常 利 益	10,996	8,951
特 別 利 益	—	1,544
特 別 損 失	1,686	1,947
税金等調整前当期純利益	9,309	8,548
法人税、住民税及び事業税	3,877	4,342
法人税等調整額	△ 553	△ 785
少数株主利益（控除）	806	542
当 期 純 利 益	5,178	4,448

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Consolidated Statement of Cash Flow

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	平成16年3月期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)	平成15年3月期 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,309	8,548
減 価 償 却 費	7,629	7,531
退職給付引当金の増加額	442	444
そ の 他	1,624	2,743
小 計	19,006	19,267
法人税等の支払額	△ 5,259	△ 2,827
そ の 他	△ 134	△ 158
合 計	13,612	16,281
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△ 9,491	△ 8,215
そ の 他	△ 1,286	141
合 計	△ 10,778	△ 8,074
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増加（減少）額	△ 213	△ 4,765
長期借入金の純増加（減少）額	△ 1,763	△ 238
社 債 の 発 行	—	2,068
社債の償還による支出	—	△ 1,000
自己株式の売出しによる収入	712	—
配 当 金 の 支 払 額	△ 820	△ 455
そ の 他	△ 145	△ 230
合 計	△ 2,229	△ 4,620
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 382	△ 396
現金及び現金同等物の増減額	222	3,189
現金及び現金同等物期首残高	16,529	13,047
新規連結子会社の現金及び現金同等物期首残高	—	292
現金及び現金同等物期末残高	16,751	16,529

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

科 目	平成16年3月期 (平成16年3月31日現在)	平成15年3月期 (平成15年3月31日現在)	科 目	平成16年3月期 (平成16年3月31日現在)	平成15年3月期 (平成15年3月31日現在)
資 産 の 部			負 債 の 部		
流 動 資 産	31,592	31,451	流 動 負 債	14,744	14,663
現金及び預金	7,529	6,834	支払手形及び買掛金	7,300	7,798
受取手形及び売掛金	18,216	19,266	短期借入金	400	400
たな卸資産	3,943	3,910	一年以内返済の長期借入金	2,416	500
その他	2,103	1,503	未払金	565	636
貸倒引当金	△ 200	△ 62	未払法人税等	748	2,293
			その他	3,314	3,033
固 定 資 産	43,886	42,599	固 定 負 債	7,831	11,898
有 形 固 定 資 産	23,233	24,640	社 債	100	2,168
建物及び構築物	5,829	6,075	長期借入金	—	2,416
機械及び装置	9,259	9,839	退職給付引当金	7,467	7,095
その他	8,143	8,725	その他	263	218
無 形 固 定 資 産	557	639	負 債 合 計	22,575	26,562
投 資 其 他 の 資 産	20,095	17,320	資 本 の 部		
投資有価証券	2,774	1,385	資 本 金	7,226	7,222
関係会社株式	13,136	12,061	資 本 剰 余 金	7,712	6,481
その他	4,206	3,896	利 益 剰 余 金	36,861	35,058
貸倒引当金	△ 21	△ 21	株 式 等 評 価 差 額 金	1,104	279
資 産 合 計	75,478	74,050	自 己 株 式	△ 1	△ 1,553
			資 本 合 計	52,903	47,488
			負 債 及 び 資 本 合 計	75,478	74,050

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Income Statements

損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	平成16年3月期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)	平成15年3月期 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)
売 上 高	73,832	73,431
売 上 原 価	57,136	56,721
売 上 総 利 益	16,696	16,709
販売費及び一般管理費	10,843	11,060
営 業 利 益	5,853	5,649
営 業 外 収 益	943	698
営 業 外 費 用	840	776
経 常 利 益	5,956	5,571
特 別 利 益	—	1,252
特 別 損 失	1,636	1,783
税引前当期純利益	4,319	5,040
法人税、住民税及び事業税	2,176	2,924
法人税等調整額	△ 544	△ 731
当 期 純 利 益	2,687	2,847
前 期 繰 越 利 益	839	773
中 間 配 当 額	274	227
当 期 未 処 分 利 益	3,252	3,393

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Statements of Retained Earnings

利益処分

(単位:百万円)

科 目	平成16年3月期	平成15年3月期
当 期 未 処 分 利 益	3,252	3,393
特別償却準備金取崩額	81	83
資産買換差益積立金取崩額	10	7
合 計	3,345	3,484
利 益 処 分 額		
利 益 配 当 金	436	546
1株につき	9円	12円 (うち 記念配当5円)
役 員 賞 与 金	65	65
(うち 監査役賞与金)	(10)	(10)
特別償却準備金	75	22
資産買換差益積立金	—	11
別 途 積 立 金	2,000	2,000
次 期 繰 越 利 益	768	839

- (注) 1. 平成15年12月5日に、274百万円(1株につき配当6円)の中間配当を実施いたしました。
 2. 特別償却準備金、資産買換差益積立金の取崩額及び特別償却準備金の積立額は、租税特別措置法に基づくものであります。
 3. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式データ

(平成16年3月31日現在)

株式の状況

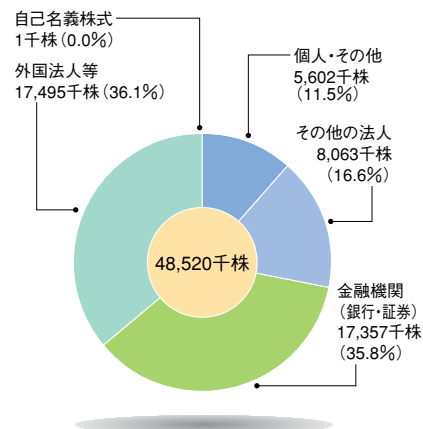
会社が発行する株式の総数	168,000千株
発行済株式総数	48,520千株
株主数	3,327名

大株主（上位10名）

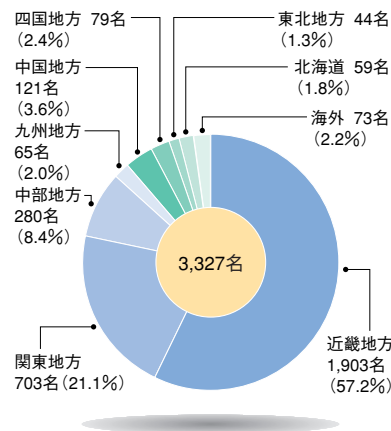
株主名	当社への出資状況	
	持株数	議決権比率
アイシンホールディングスオブアメリカ (常任代理人株式会社三井住友銀行国際投資サービス部)	4,500千株	9.28%
アイシンヨーロッパSA (常任代理人株式会社三井住友銀行国際投資サービス部)	4,500	9.28
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	3,600	7.43
アイシン精機株式会社	3,371	6.95
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,005	6.20
ザチェースマンハッタンバンクエヌエイロンドン 常任代理人株式会社みずほコーポレート銀行兜町証券決済業務室	2,825	5.83
資産管理サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,958	4.04
株式会社UFJ銀行	1,704	3.52
日野自動車株式会社	1,271	2.62
ダイハツ工業株式会社	1,241	2.56

(注) 記載株式数は千株未満を切り捨てて表示しております。

所有者別株式数分布



地域別株主数分布



会社データ


会社の概況 (平成16年3月31日現在)

商号	株式会社エクセディ
英文名称	EXEDY Corporation
設立	昭和25年7月1日
資本金	72億26百万円
従業員数	1,657名


役員 (平成16年3月31日現在)

代表取締役社長	中野	健生
専任取締役	清水	雄志
専任取締役	清平	次
常務取締役	寺田	雄
取締役	夏目	肇
取締役	越丸	二
取締役	梶原	泰
取締役	政岡	継
取締役	坂本	之
取締役	松田	己
取締役	神藤	彦
常勤監査役	大藤	海
監査役	豊田	郎
監査役	出来	章
		二
		喜
		美
		悦
		豪
		春
		喜
		健
		郊
		久
		義
		雅
		克
		康
		勝
		幹
		司
		侑
		哲

- (注) 1. 取締役夏目美喜雄は、商法第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役であります。
2. 監査役豊田幹司郎、監査役出嶋侑章及び監査役来住哲二は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

工場・営業所及び関連会社所在地

本 社 大阪府寝屋川市木田元宮1丁目1番1号
東京営業所 東京都千代田区岩本町2丁目17番2号 DBS東京
静岡営業所 静岡県富士市荒田島町6番地20号 TBMビル3F
中部営業所 愛知県安城市二本木町二ツ池28-1 東祥ビル2F
広島営業所 広島県安芸郡海田町栄町6番地6号 DBS広島
上野事業所 三重県上野市小田町字新田2418番地
川越工場 埼玉県川越市芳野台1丁目103番25号

株式会社ダイナックス

北海道千歳市上長郡1053番地2号

株式会社ディーケープロナック

広島県東広島市田口研究団地6番11号



ディーケープロナック



ダイナックス

株式会社ダイナックス ●
 株式会社ディーケープロナック ●
 川越工場 ●
 東京営業所 ●
 静岡営業所 ●
 上野事業所 ● 中部営業所 ●
 株式会社ディーケープロナック ●
 広島営業所 ● 本社及び本社工場 ●



川越工場



本社工場



上野事業所



エクセディ クラッチ ヨーロッパ



愛思帝（重慶）駆動系統



ダイナックスアメリカ



サイアムディーケーテクノロジー



エクセディアメリカ

- ①エクセディホールディングスオブアメリカ EXEDY Holdings of America Corporation
8601 Haggerty Road South Belleville MI 48111, U.S.A.
- ②ダイキンクラッチコーポレーション Daikin Clutch Corporation
8601 Haggerty Road South Belleville MI 48111, U.S.A.
- ③エクセディアメリカ EXEDY America Corporation
2121 Holston Bend Drive Mascot, TN 37806 U.S.A.
- ④ダイナックスアメリカ DYNAX America Corporation
568 East Park Drive Roanoke VA 24019 U.S.A.
- ⑤ダイナックスノースアメリカセールスコーポレーション Dynax North America Sales Corporation
150 West Jeferson, Suite 2500, Detroit, MI 48226
- ⑥エクセディオーストラリア EXEDY Australia PTY, Limited
21 Fiveways Boulevard Keysborough, Victoria 3173, AUSTRALIA
- ⑦愛思帝（重慶）駆動系統 EXEDY Chongqing Co., Ltd.
中国重慶市南坪経済技術開発区桃源路158号
- ⑧上海達耐時汽車配件 Shanghai DYNAX Corporation
中国上海市松江区東興路1号
- ⑨達耐時工業（上海）DYNAX Industry (SHANGHAI) CORPORATION
中国上海市松江区輸出加工区松開III-24号

- ⑩サイアムディーケーテクノロジー Siam DK Technology Co., Ltd.
700/316 Moo 6, Bangna-Trad Road, Tumbon Don Hua Roh, Amphur Muang Chonburi 20000, THAILAND
- ⑪エクセディフリクションマテリアル EXEDY Friction Material Co., Ltd.
700/359 Moo 6, Bangna-Trad Road, Tumbon Don Hua Roh, Amphur Muang Chonburi 20000, THAILAND
- ⑫エクセディマレーシア EXEDY (MALAYSIA) SDN. BHD.
PT16748, Jalan Permata 1/5, Arab-Malaysian, Industrial Park Nilai, 71800, Negeri Sembilan, MALAYSIA
- ⑬ダイキンクラッチインドネシア P. T. Daikin Clutch Indonesia
Jl. Pegangsaan Dua Km2 No.64 Kelapa Gading Jakarta Utara 14250 INDONESIA
- ⑭シーケーダイキン Ceekay Daikin Limited
N.K.M International House, 4th Floor, 178 Babubhai M.Chinai Marg, Mumbai 400 020 INDIA
- ⑮エクセディクラッチヨーロッパ EXEDY Clutch Europe Ltd.
Unit 2, Rokeby Court, Manor Park, Runcorn, Cheshire WA7 1RW, U.K.
- ⑯ユーロエクセディクラッチ Euro EXEDY Clutch Limited
2800 Tatabanya, Buzavirag ut.4, HUNGARY
- ⑰エクセディミドルイースト EXEDY MIDDLE EAST FZCO
P.O. BOX 18199, Jebel Ali Free Zone, Jebel Ali Dubai, U.A.E.

株主メモ

決算期日	毎年 3月31日 年1回決算
利益配当	毎年3月31日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載又は記録された株主に対して支払う
中間配当	毎年9月30日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載又は記録された株主に対して支払う
定時株主総会 名義書換代理人	毎年 6月 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 UFJ信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部 電話 (06) 6229-3011 (代表)
同 取 次 所	UFJ信託銀行株式会社全国本支店 ○株式関係のお手続き用紙のご請求は、次のUFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。 電話 (フリーダイヤル) 0120-24-4479 (本店証券代行部) 0120-68-4479 (大阪支店証券代行部) インターネットホームページ http://www.ufjtrustbank.co.jp/
一単元の株式の数	100株
公告掲載新聞	大阪市において発行する日本経済新聞に掲載する。

貸借対照表及び損益計算書は公告に代えて下記のウェブサイトに
掲示しております。

<http://www.exedy.co.jp/jweb/news/2003/kessankoukoku.html>

株式会社 **エクセディ**